

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	22166
課題名	人工股関節全置換術後の患者の日常生活動作のニーズ
研究期間	西暦 2023 年（実施許可日）～2024 年 5 月 31 日
研究の対象	2022 年 1 月～2022 年 12 月の期間内に 8 階西病棟に入院され、人工股関節全置換術を受けた患者さん
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：アセスメントデータベース、看護記録、医師記録、リハビリ記録等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	<p>旭川医科大学病院整形外科病棟では人工股関節全置換術を施行した患者さんに対して、DVD を用いて退院時指導を行っています。</p> <p>DVD を作成した 2010 年当時、当院で使用していた人工股関節のデバイスの寿命は 15 年～20 年程度であったが、現在使用しているデバイスの寿命は 20 年～30 年程度となっています。人工股関節の寿命が延びたことに伴い、人工股関節全置換術の対象者が広がりました。以前より若い壮年期の患者さんが増えたことに加え、両側の人工股関節全置換術を施行する患者さんも増えています。</p> <p>このことから、人工股関節全置換術を施行した患者さんの日常生活動作のニーズは変化していると考えます。本研究では、人工股関節全置換術を施行した患者さんの日常生活動作のニーズを明らかにすることを目的とします。本研究の成果は、患者さんのニーズに沿った日常生活動作の教育に役立つと考えます。</p>
研究の方法	電子カルテから、退院後に必要な家事や仕事などの動作に関する情報を抽出します。
その他	該当なし
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p>

研究責任者：旭川医科大学病院看護部看8階西病棟看護師 橋本ちひろ 連絡先：0166-69-3680
--